

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	<p align="center">第9回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,700 千円】</p>
事業目的・概要	<p>【目的】 ・西区全体の文化風土を耕して区の良さを再確認し、愛着を持てるようにする。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいるアーティスト等に発表の場を提供し、幅広く区民から知ってもらおう。 ・大学などと連携を深め、学術・文化豊かな西区の魅力を発信する。</p> <p>【概要】 ・西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 ・「音楽・芸能」分野の団体を対象にした発表の場として「アートフェスティバル」を実施し、音楽を通して区民の地域交流を深める。また、西区にちなんだ多様な「アート作品」展示を行う。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><音楽・芸能団体発表> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p><おん×てっく～音と光のコーナー～> 令和3年10月23日（土）13:00～17:00 黒崎市民会館 新潟大学工学部人間支援感性科学プログラムの学生がピアノ演奏や音楽作品によって、音と光が融合した空間を制作。</p> <p><アート作品展示> 令和3年10月23日（土）13:00～17:00、10月24日（日）9:00～16:00 黒崎市民会館</p> <p>【作品内容】 ①新潟大学工学部によるアート作品 ②アール・ブリュット作品 ③区内小学生の自由研究優秀作品 ④新潟国際情報大学写真部作品</p> <p><来場者延べ人数>:460人</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>◎アートフェスティバル 【地域課題の抽出とその解決策】 西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の3地域で構成されているが、西区が一体となった文化活動を行うため、アートの表現活動に取り組んでいる方々に発表の場を創出し、大学等と連携を深め区民の一体感の醸成を図った。</p> <p>【アンケート結果】 ◆調査方法：来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に回答。 ◆有効回答：226名（有効回答率49.1%） > 「おん×てっく（音と光のコーナー）」はどうだったか [とても良い…59.5%、まあまあ良い…31.1%、ふつう…8.5%、やや不満…0.9%、大いに不満…0.0%] > 「アート作品展示」はどうだったか [とても良い…63.5%、まあまあ良い…31.2%、ふつう…4.3%、やや不満…1.0%、大いに不満…0.0%]</p> <p>【評価（成果）】 ・来場者から、普段接することが少ない学生との交流ができて良かったとの感想を多数いただいた。 ・コロナで発表の機会が少ない学生や障がいがある方に、発表の機会を提供でき喜んでいただくことができた。 ・学生と自治協委員が自ら企画し、そして、受付などの運営も行い、様々な作品や体験コーナーで多くの方に楽しんでいただくことができた。学生と自治協委員との交流が生まれたこともよかった。</p> <p>【課題】 ・自由研究優秀作品は、手を触れていいものとダメなものを分け、作品内容がより良く見えるよう工夫すれば良かった。 ・音楽・芸能団体発表はコロナのため中止としたが、コロナ禍での判断が難しい。 ・団体からは、中止となり非常に残念だったという声も聞かれたが、次回声がけができるといいのではないかと。</p>
備考	